

まちに生きるアート

まちと生きるアート

2014年3月22日(土)13:30-16:20

アートは人の意識を喚起し、新たな交流を生み出します。

そして今、そのことが地域に活力と存在感を与えていくことが、実感されています。

まちや人にとってアートって何なのか？ どう繋がるのか？ アートでまちは変わるのか？

今年秋に開館する杉村惇美術館の活動を展望しつつ考えます。

基調  
講演

宮本武典さん (東北芸術工科大学準教授・主任学芸員)

山形の肘折温泉「ひじおりの灯」や、絵本作家「荒井良二の山形じゃあにい」はアートの力で、地域に新たな動きをもたらしました。これらの仕掛け人である宮本武典さんに、地域とアートの関わりについて、実践を通じた視点と経験に基づいて、ご講演いただきます。

パネル  
ディス  
カッション

杉村豊さん (染色家・杉村惇画伯ご子息)

齋藤しずえさん (菅野美術館学芸員)

高田彩さん (ビルド・フルーガス代表)

□助言者：宮本武典さん

□コーディネーター：渡辺誠一郎さん

入場無料

整理券 (エスポ・公民館・図書館・体育館・市役所案内コーナーなどで、お受取りください)

整理券

第12回塩竈学シンポジウム + 杉村惇美術館開館イベント

まちに生きるアート

まちと生きるアート

2014年3月22日(土) 13:30-16:20 ふれあいエスポ塩竈(エスポホール)

お問い合わせ先：塩竈市教育委員会生涯学習課 TEL 022-362-2556